

令和5年度入試 駒沢学園女子高等学校 生徒募集要項(簡易版)

出願資格

中学校を令和5年3月卒業見込みの者、および卒業した者のうち、女子。

推薦入試

本校への入学を第一志望とし、在学する学校長が推薦する者。

3年次の5段階評価が下表の推薦基準を満たしていること。

募集定員	100名		
入学試験日	1月23日(月)		
合格発表	1月23日(月)		
試験科目	個人面接		
選考方法	調査書・中学校長の推薦書・面接による総合判定		
	進学クラス	特進クラス	特進クラス学業特待
特待制度			1年次入学金免除 2年次以降維持費免除(審査あり)
出願基準 (推薦)	5教科合計15以上 または 9教科合計27以上	5教科合計17以上 ただし、5教科合計15・16の者、 または9教科合計27以上の者で、 特進クラスを希望する場合は、成 績・面接により、特進クラス・進 学クラスを判定する。	3教科合計12以上 または 5教科合計20以上
	9教科に1がないこと		
ポイント (加点)	加点が必要な場合は 5教科合計は1ポイント 9教科合計は2ポイント まで利用可	不可	不可
その他	<ul style="list-style-type: none"> 出願前に中学校の先生を通して入試相談が必要となる。 中学3年次の欠席は原則10日までとする。 <p>3教科 (国語・英語・数学) 5教科 (3教科+社会・理科) 9教科 (5教科+音楽・美術・保健体育・技術・家庭)</p>		

ポイント制度

2ポイント	英語・漢字・数学検定準2級以上、都道府県大会以上出場
1ポイント	英語・漢字・数学検定3級以上、クラブ活動3年間継続、3年間で欠席5日以内、生徒会役員活動、クラブ活動(部長・副部長)、学級委員、自己アピールできる活動

※一般入試については、下面をご覧ください。

※詳細は、駒沢学園女子高等学校 令和5年度生徒募集要項でご確認ください。

一般入試

募集定員	140名（第1回120名・第2回20名）		
入学試験日	2月10日（金）・2月11日（土・祝）		
合格発表	2月11日（土・祝）		
試験科目	学力試験（国語・英語・数学）・個人面接		
選考方法	調査書・学力試験・面接による総合判定		
	進学クラス	特進クラス	特進クラス学業特待
特待制度	成績上位者は、1年次入学金全額もしくは半額免除、 2年次以降維持費免除（審査あり）		1年次入学金免除 2年次以降維持費免除（審査あり）
出願基準 （併願優遇）	5教科合計15以上 または 9教科合計27以上	5教科合計18以上 ただし、5教科合計15・16・17の者、 または9教科合計27以上の者で、 特進クラスを希望する場合、学力試験により、 特進クラス・進学クラスを判定する。	3教科合計13以上 または 5教科合計21以上
	9教科に1がないこと		
ポイント （加点）	不可	不可	不可
その他	併願優遇制度（3年次の5段階評価が上表の基準を満たしていること） ・併願優遇制度を利用し、公立高校・私立高校を併願で受験する場合、本校が第2志望の生徒であること。 （※第3志望は、併願優遇制度の利用不可） ・出願前に中学校の先生を通して入試相談が必要となる。 ・中学3年次の欠席は原則10日までとする。 ・公立併願は、公立高校の合格発表日まで入学手続き金納入の延期ができる。 ただし、第1回（2月10日）で受験した者に限る。 （※第2回で受験した場合、公立高校の合格発表日まで入学手続き金の延期は不可） ・私立併願は入学手続き金の延期は不可、第1回・第2回のどちらか1回のみ受験を可とする。 3教科（国語・英語・数学） 5教科（3教科＋社会・理科） 9教科（5教科＋音楽・美術・保健体育・技術・家庭）		
	第一志望優遇制度 ・本校が第一志望であり、合格後に入学することを条件に一般入試の合計得点に20点を加算。 加算後の合計得点がボーダーラインに達すれば合格とする。 ・9教科に1の評価がないこと。 ・出願前に中学校の先生を通して入試相談が必要となる。 ・第1回・第2回どちらか1回のみ受験を可とする。 ・入学手続き金納入の延期は不可とする。 チャレンジ優遇制度 ・併願優遇制度を利用しない受験生に、裏面のポイント制度欄から最大2ポイント10点までを、一般入試の合計得点に加算。加算後の合計得点がボーダーラインに達すれば合格とする。 ・出願前に中学校の先生を通しての入試相談は不要。 ・第1回・第2回どちらか1回のみ受験を可とする。 ・入学手続き金は延納不可とする。		

※推薦入試については、上面をご覧ください。

※詳細は、駒沢学園女子高等学校 令和5年度生徒募集要項でご確認ください。